

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月13日

京都府知事 殿



提出者

住 所 大阪府中央区北浜四丁目7番28号

氏 名 三井住友建設株式会社大阪支店
常務執行役員支店長 安達 紳児

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6220-8737

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

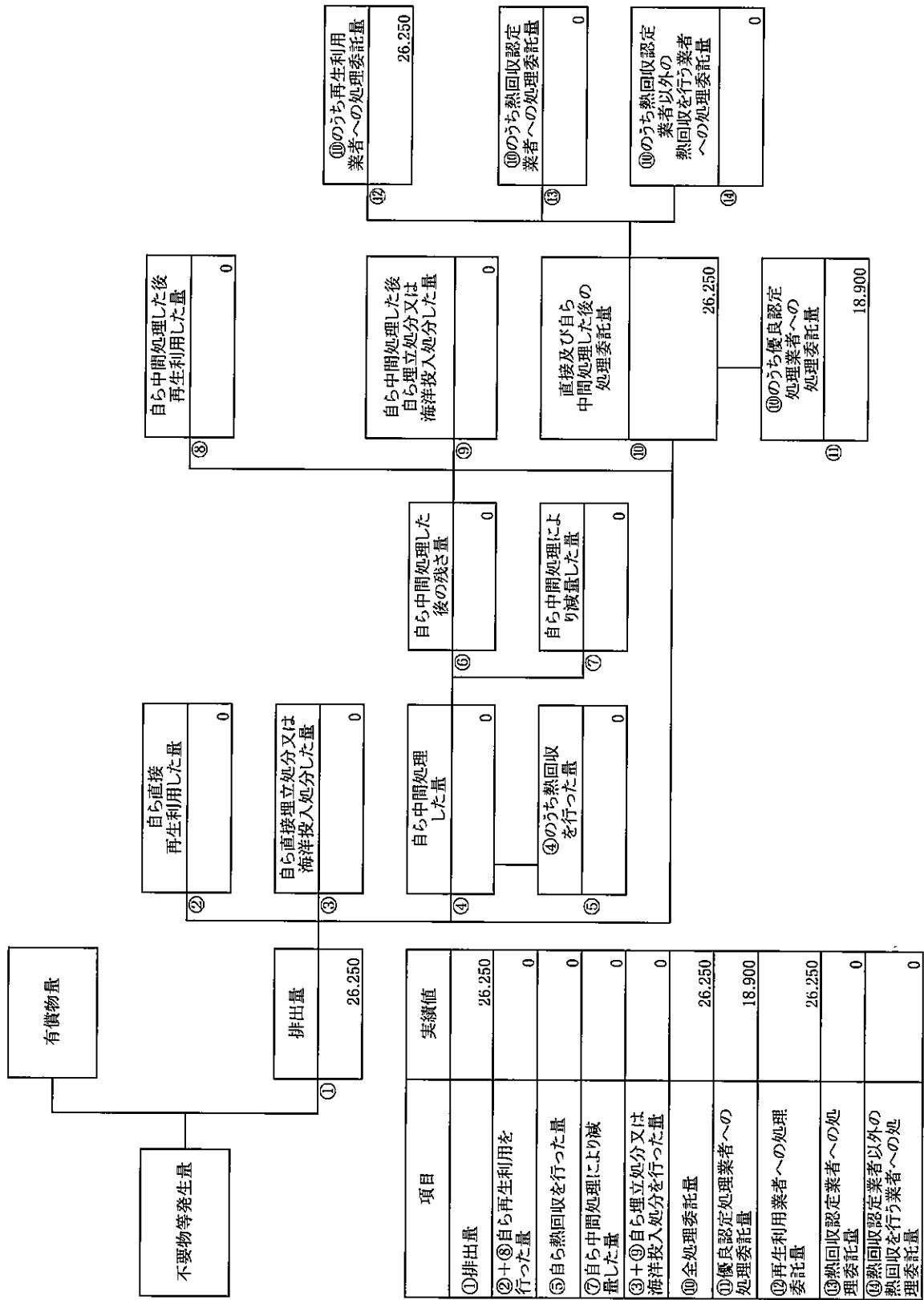
事業場の名称	三井住友建設株式会社大阪支店
事業場の所在地	大阪府中央区北浜四丁目7番28号
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2546t	全処理委託量	2546t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	0t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	2450t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



(産業廃棄物の種類: 紙くず)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

①排出量

0.270

②自ら直接再生利用した量

0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④自ら中間処理した量

0

⑤④のうち熱回収を行った量

0

⑥自ら中間処理した後の残量

0

⑦自ら中間処理により減量した量

0

⑧③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量

0

⑨③+④+⑤全処理委託量

0.270

⑩優良認定処理業者への処理委託量

0.000

⑪再生利用業者への処理委託量

0.270

⑫熱回収認定業者への処理委託量

0

⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0

⑭⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.270

⑮⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑯⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

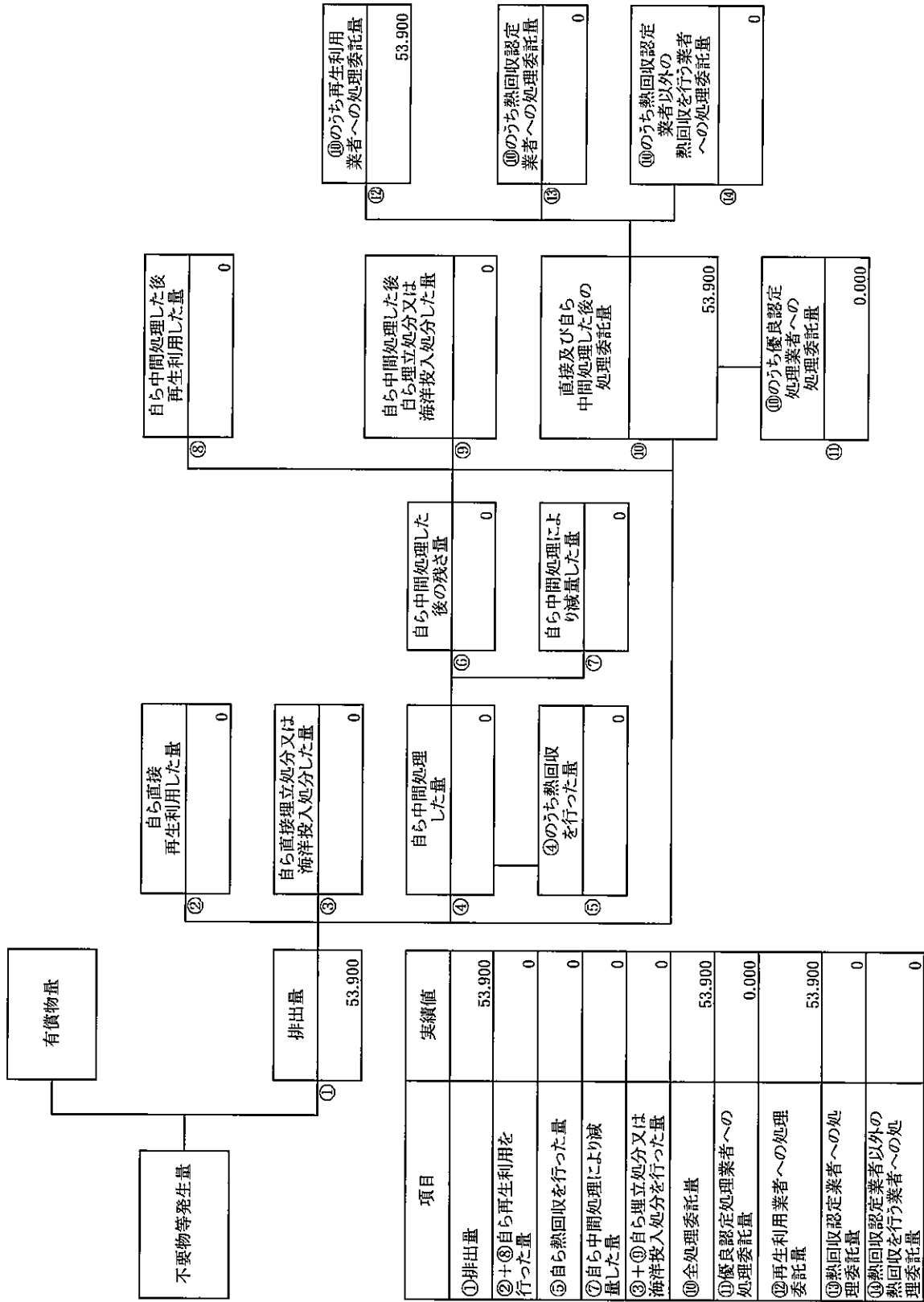
0

⑰⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0.000

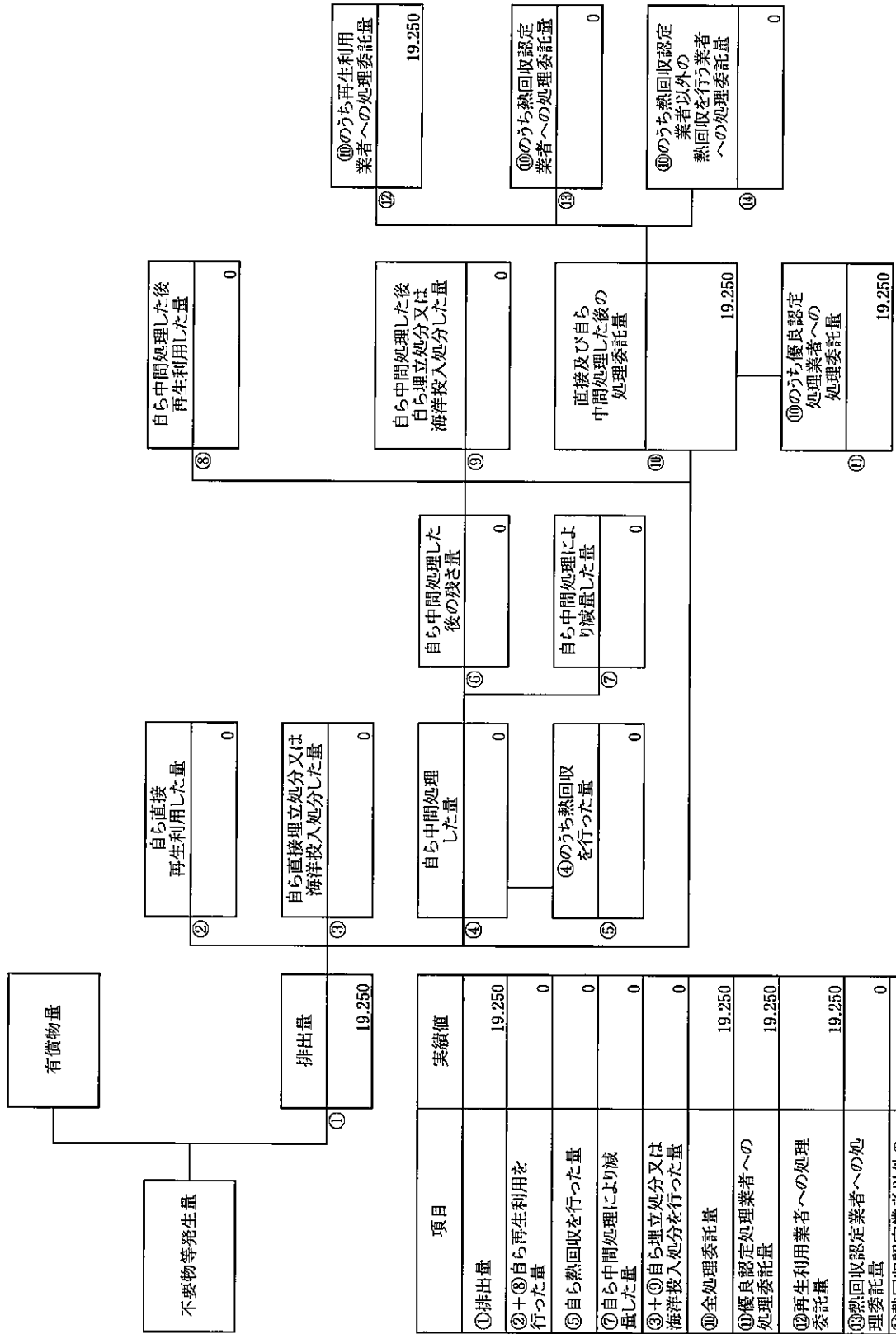
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



計画の実施状況

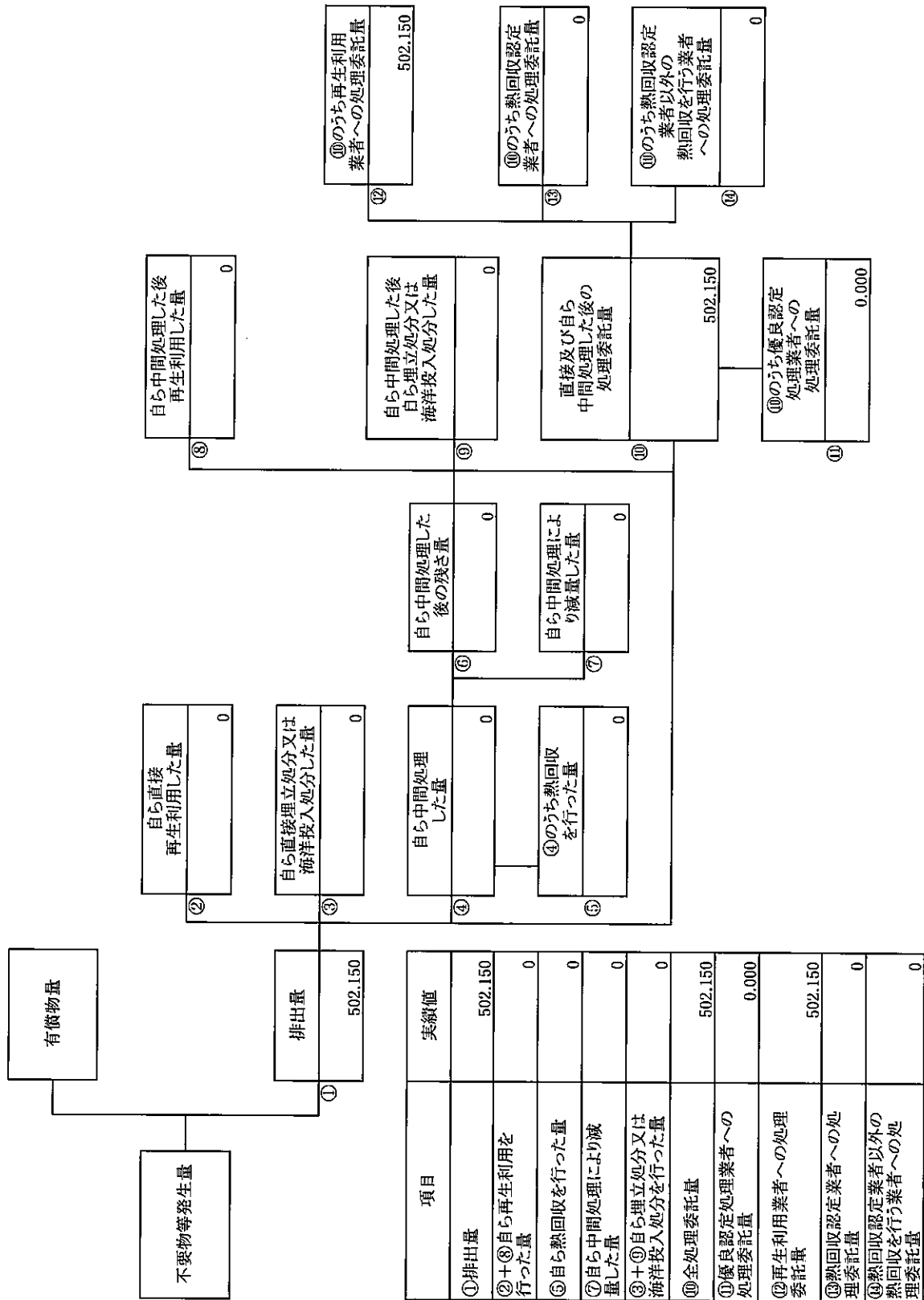
(産業廃棄物の種類: 木くず(建設工事))



項目	実績値
①排出量	19,250
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	19,250
⑪優良認定処理業者への処理委託量	19,250
⑫再生利用業者への処理委託量	19,250
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

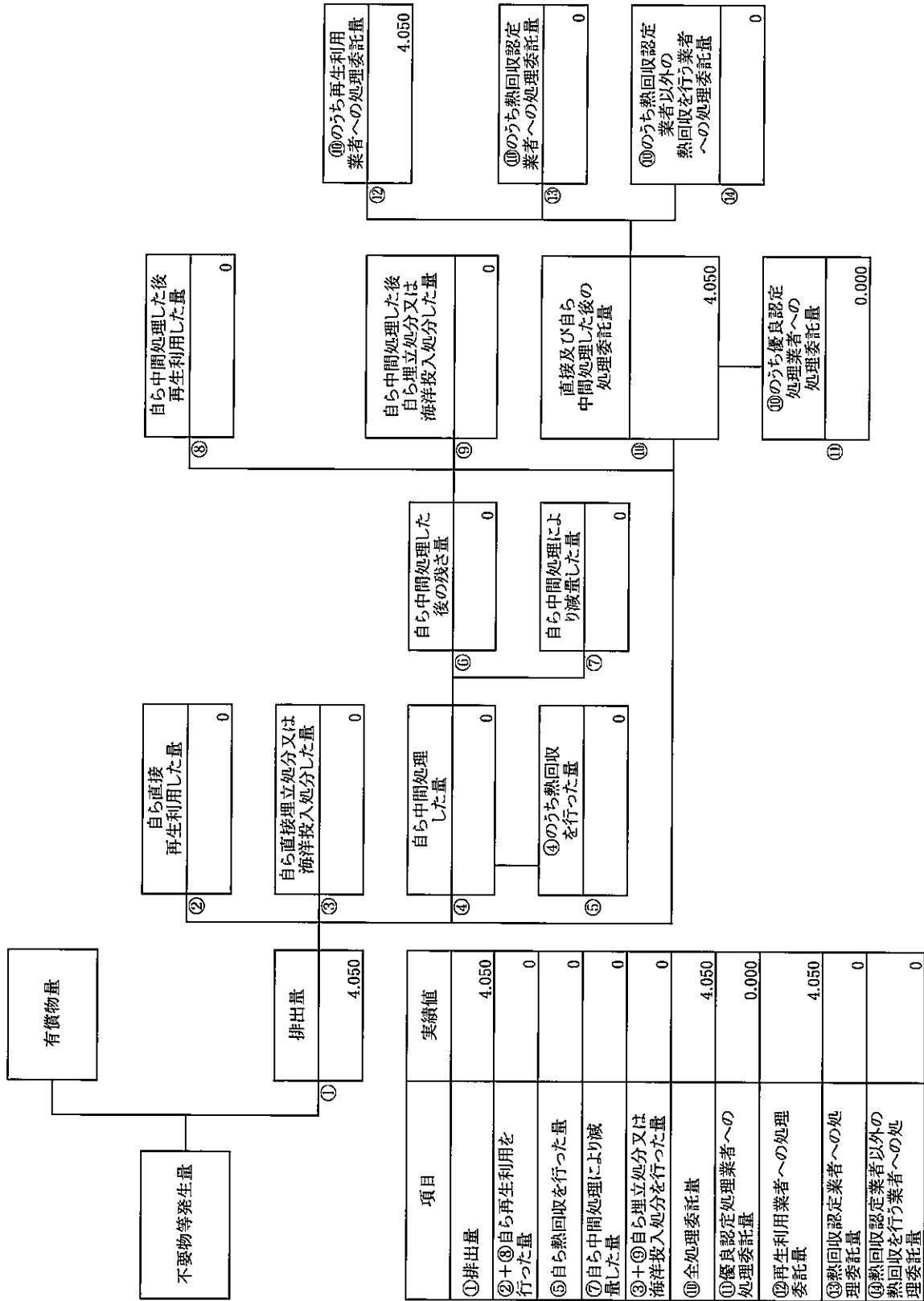
計画の実施状況

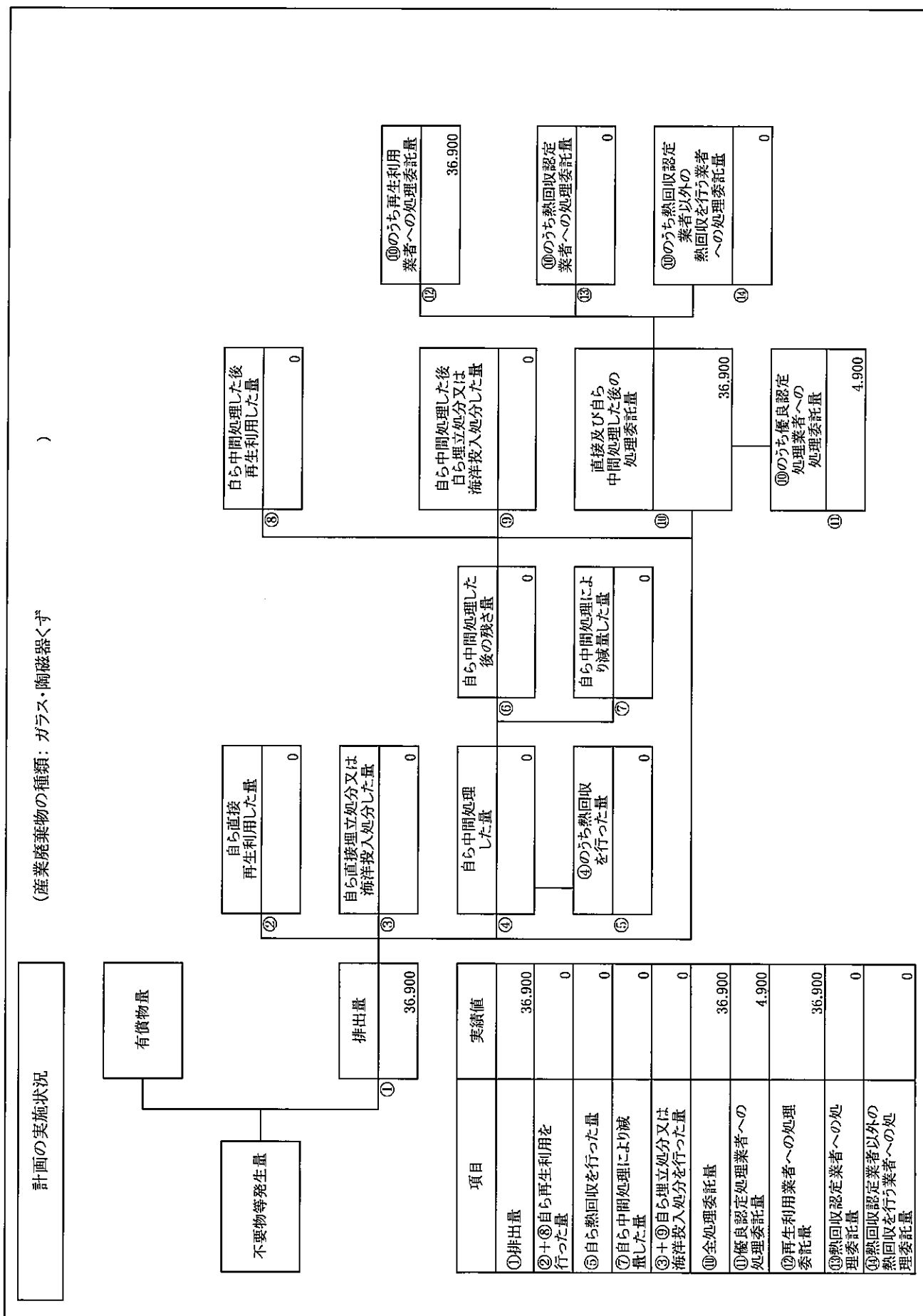
(産業廃棄物の種類: 伐採材・伐根材)



計画の実施状況

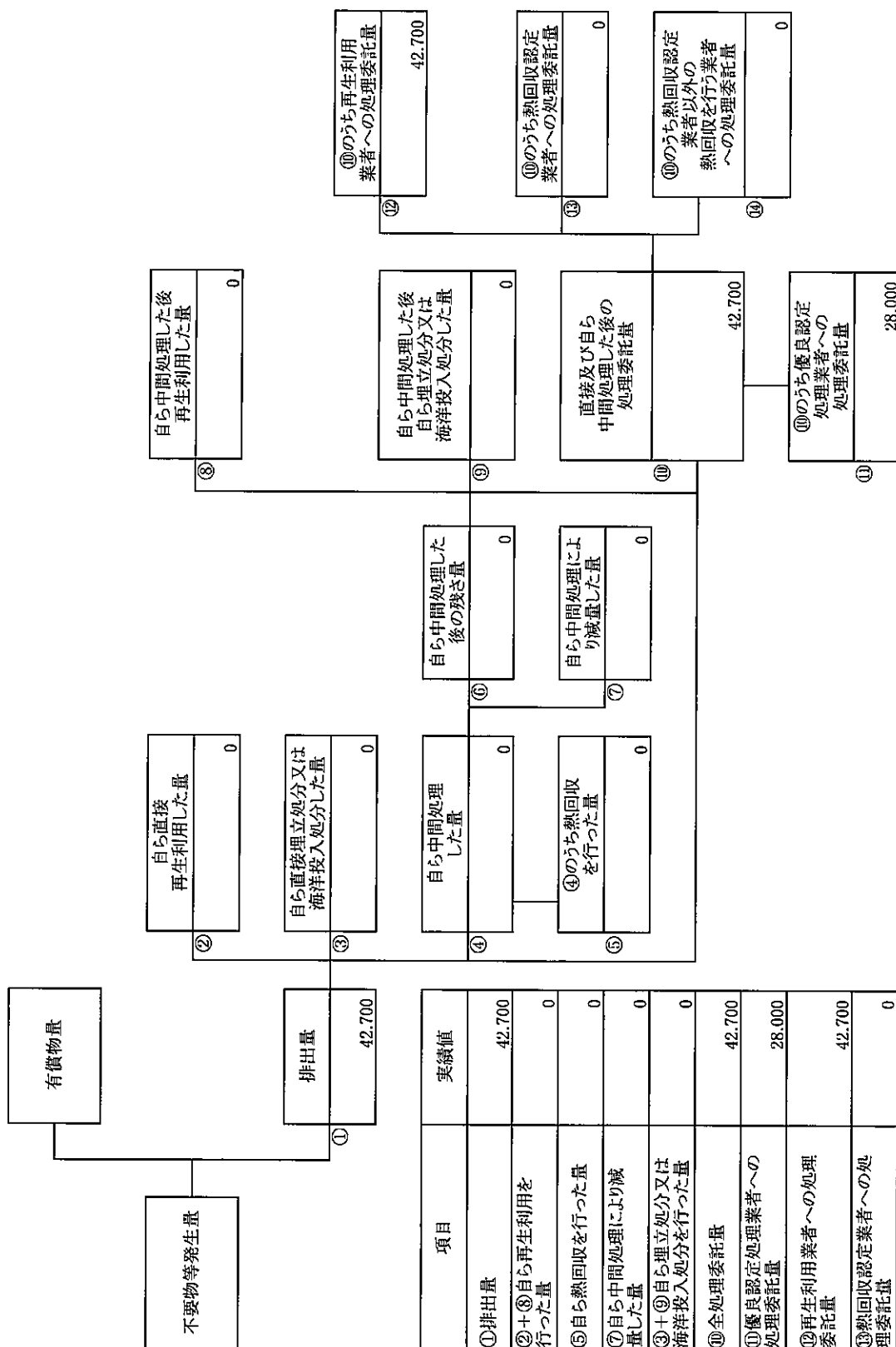
(産業廃棄物の種類: 枝・葉)





計画の実施状況

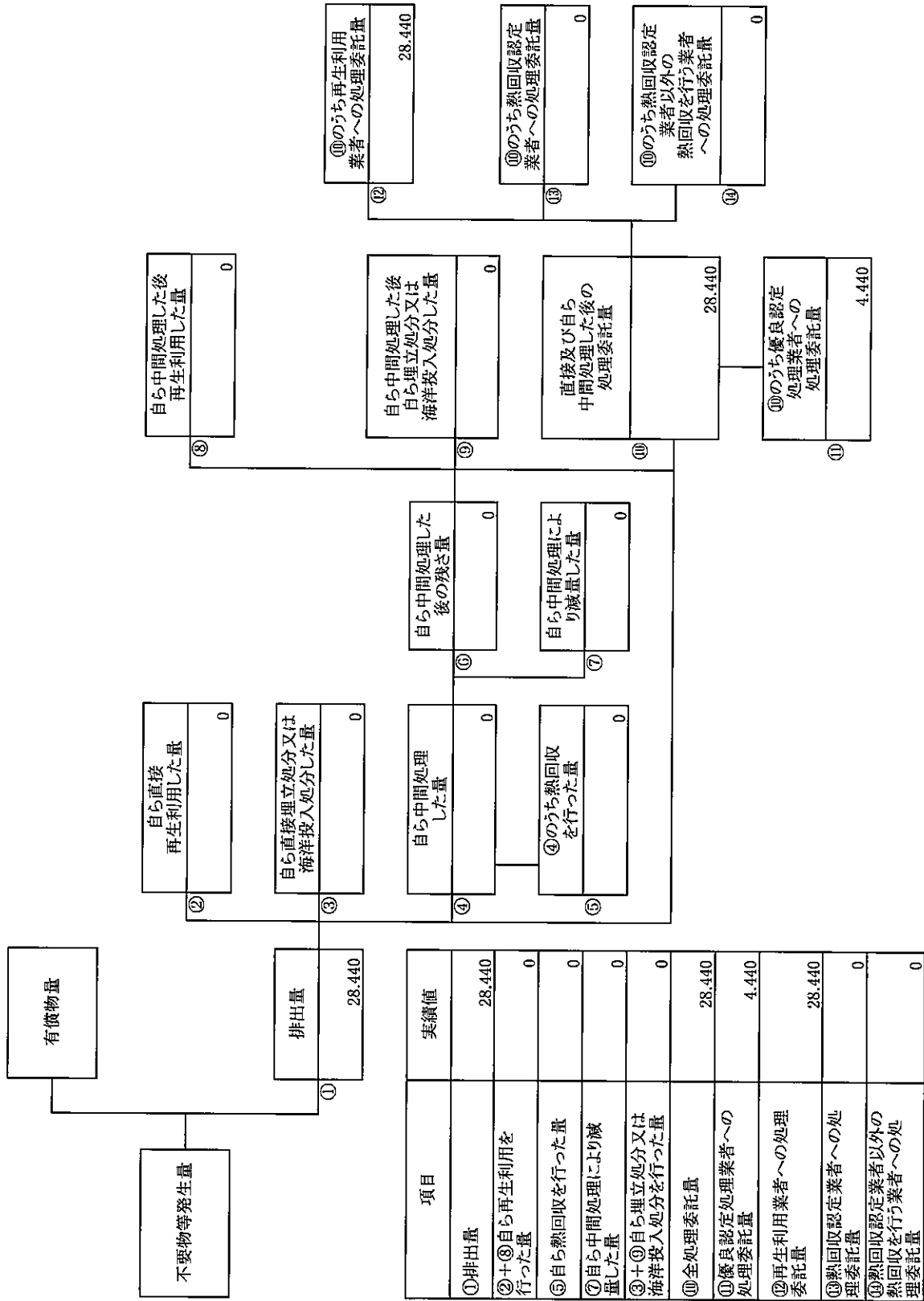
(産業廃棄物の種類：廃石膏ボード)



項目	実績値
①排出量	42,700
②+⑧自ら再生利用を行なった量	0
⑤⑤自ら熱回収を行なった量	0
⑦⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0
⑩⑩全処理委託量	42,700
⑪⑪優良認定処理業者への処理委託量	28,000
⑫⑫再生利用業者への処理委託量	42,700
⑬⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

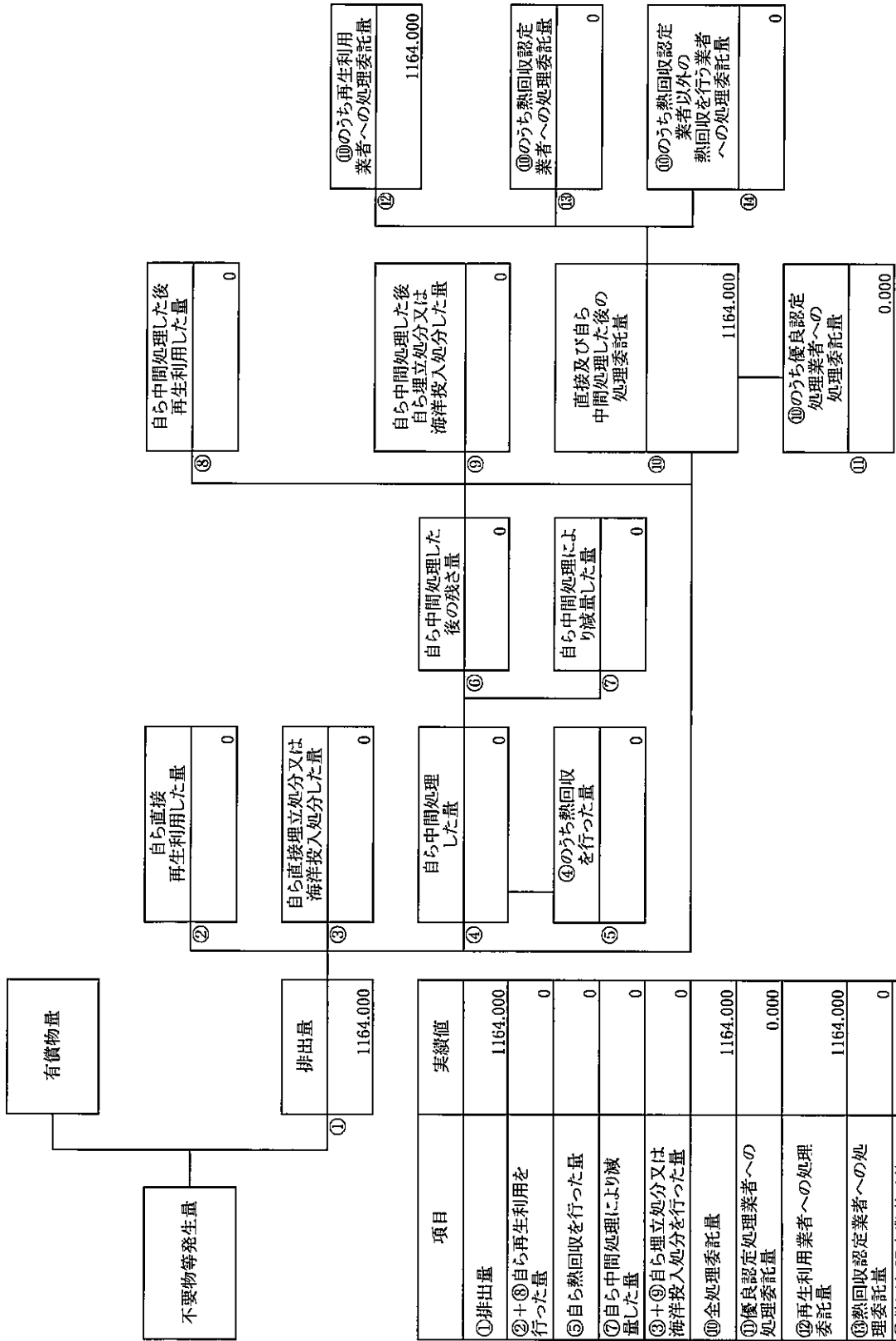
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)



(産業廃棄物の種類：がれき類(コンクリートがら))

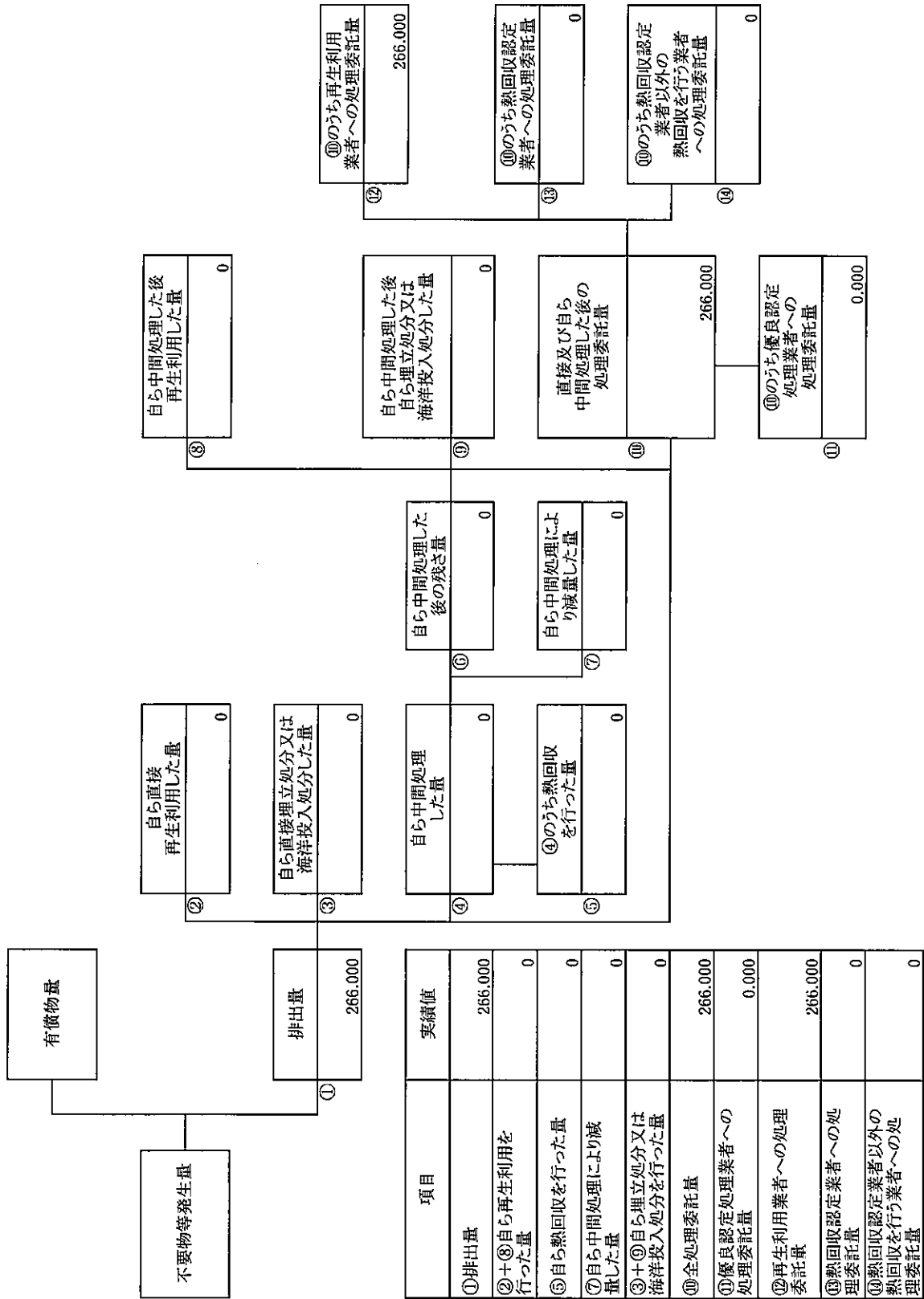
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	1164.000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1164.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	1164.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

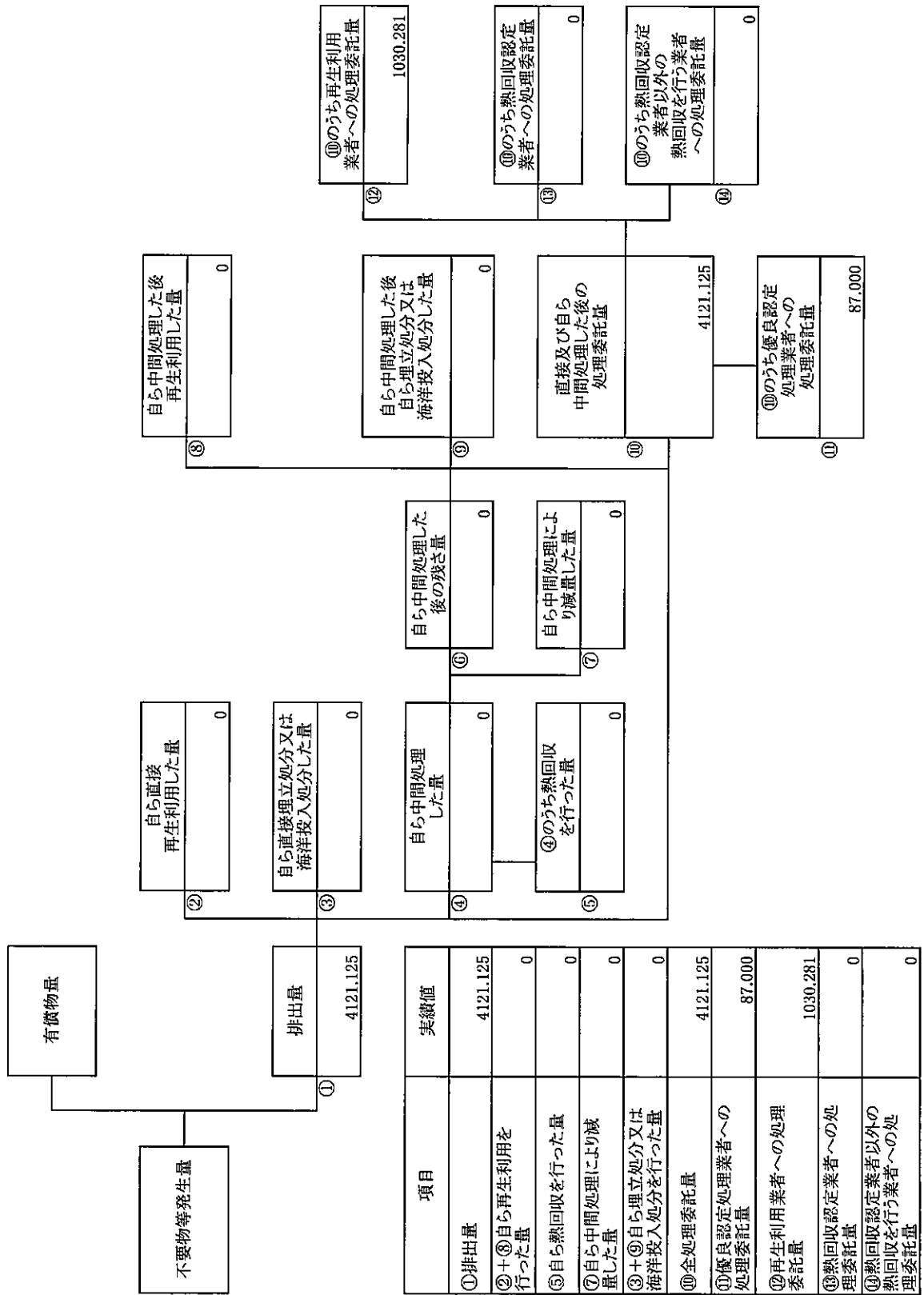
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類(アスコンがら))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：混合廃棄物(管理型))



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産 業 廃 棄 物 - ト]

産業廃棄物の種類	①排出量 (t)	計 画					②+③ 自ら再生利用 を行った量(t)	④+⑤ 自ら埋立処分又は海 没投入処分を行った量(t)
		②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	中間処理		⑥優良認定処理業者 への処理委託量(t)		
				⑦埋立処分委託量(t)	⑧の量のうち、直接 委託して埋立て最 終処分した量			
法で定められている産業廃棄物の 種類(シュレッダーダストなど、 一体不可分のものについては、 空欄行に記載してください。)	当該事業場において 生じた産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自 ら再生利用した量	①の量のうち、中 間処理をせず自ら埋 立処分又は海洋投入 処分した量	⑦の量のうち、委託 して中間処理した量 (t)	⑧の量のうち、直接 委託して埋立て最 終処分した量	⑥の量のうち、優良認 定処理業者への委託 処理量	②の量と③の量を合 計したもの(自動計 算)	④の量と⑤の量を合 計したもの(自動計 算)
廃プラスチック類	26.250					18.900		
紙くず	0.270					0.000		
木くず	53.900					0.000		
木くず(建設工事)	19.250					19.250		
伐採材・伐根材	502.150					0.000		
枝・葉	4.050					0.000		
ガラスくず、陶磁器くず	36.900					4.900		
廃石膏ボード	42.700					28.000		
がれき類	28.440					0.000		
コンクリートがら	1164.000					4.440		
アスコンがら	266.000					0.000		
混合廃棄物(管理型)	4121.125					87.000		
							0	0
合計	6,265.035	0		0	0	162.49	0	0